

ふれあい健康まつりに、メモリーカフェも出店しました



(サシエ)

5月27日(日)第16回「ふれあい健康まつり」が汐田総合病院を会場におこなわれました。

ふれあい健康まつりは「明日は今日より健康に」を合言葉に、うしおだグループだけではなく地域の町内会や関係団体の皆様のご協力をいただき、毎年行っているものです。

おかげさまで16回目を迎えることができ、今年も多くの方にご参加いただきました。

外会場では地元高校生の吹奏楽部による演奏や職員による模擬店などがあり、院内外来ゾーンでは友の会の皆様の手芸や習字の発表、病院スタッフによる健康チェックなどを行いました。

メモリーカフェも地域の皆さんに知っていただけるように、院内外来ゾーンにコーナーを作り、認知症をテーマにしたおしゃべりや個別相談、昨年地域で行われた認知症の方への声掛け訓練の様子のDVD上映やリハビリスタッフのゴグニサイズ(認知症の予防改善体操)・脳の活性化が期待できるアロマセラピーで「サシエ(匂い袋)」づくりなどを体験していただきました。

メモリーカフェは毎月1回、第二木曜日に汐田総合病院・うしおだ診療所でそれぞれ行われています。予約などは不要ですので、お気軽にご参加ください。

 学習会のお知らせ

・「うしおだグループと市民の健康サポート教室」

テーマ：知って良かった脳卒中予防

講師 汐田総合病院 院長 小澤 仁医師

入場無料

2018年6月25日(月) 15:00-16:30

会場：ココファン横浜鶴見(旧鶴見会館跡)

対象：市民の皆様

脳卒中予防、改善すべき生活習慣や、脳卒中医療の現状、脳ドックでわかることなどをお話しします

・「地域医療介護学習会」

テーマ・看取りについて考えよう。

～患者の意思決定と新ガイドライン～

2018年6月19日(火) 18:00～19:30

会場：汐田総合病院会議室 対象：医療介護従事者向け

今年3月に改訂されたガイドラインを学びあい、

各施設での看取りの実際を報告していただく

シンポジウムを予定しております。

総合ケアセンター室までお申し込み

ください。


 メモリーカフェ


認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます

汐田総合病院 会場：ラウンジぴゅあ(病院2階)

6月14日(木) 14:00-16:00

うしおだ診療所 会場：友の会汐田・向井町支部事務所

6月14日(木) 13:30-15:30



わかりやすいはわかりにくい?～臨床哲学講座

毎月報告される「せつなく」「しんどく」「危うい」事例。それが「美しい物語」に昇華することなどほとんどないケアの現場で、日々しんどさに向き合い、危うさをしっかり見届けるために、見たくないものでも目を逸らさずに受け止めようと奮闘するスタッフの姿が浮かぶ。そういう医療・介護の現場に必要なのが「臨床哲学」ではないかと私は考える。

「臨床哲学」の提唱者である著者は、ひとびとの苦しみや、とまどい、違和感、驚きや憤りの現場に寄り添い、哲学の発想から常識とは違う角度からものを見る方法についてこの本を通して教えてくれる。何度でも読み返したい一冊である。



鷺田清一 著

ちくま新書



スタッフのひとこと

夏目前!運動は好きではないけれど、「何かしなくては、、、」とあせって、毎年この時期にTVショッピングで健康器具を購入。でも結局、いつもすぐに使わなくなり、全く成果なし。あれって、どうやって処分すればいいのでしょうか?増えて、困ってます。 N.M



うしおだ総合ケアセンター

We aim to build a non-discriminatory Integrated Community Care System that supports all